## 斑鳩の里一三塔巡り一



先日、奈良のお寺に詳しい方 に、「斑鳩三塔」を案内してい ただきました。法隆寺の五重塔、 法輪寺と法起寺の三重塔です。

日本で初めての『世界文化遺産』であり、木造建築物としては日本最古です。今では、この三塔を全て見る場所は限られ



ています。昔の斑鳩の里は、どこからみても、三塔が聳え、素晴らしか

法起寺

ったでしょう。

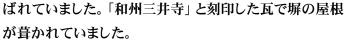
法輪寺の塔は、昭和19年に雷により焼失、昭和50年再建されました。 法隆寺の五重塔の相輪は、高さ約10mで、下部には、雷をよせつけず、大風を切るといわれる、長さ2mもの大鎌が四方につけられています。



法隆寺に行かれましたら、よく 見てきてください。昔、台風が くると鎌を長い竿の先につけて 立てていた光景を思い出しまし た。

また、日本最古の井戸も見学してきました。法輪寺は斑鳩の里

でも北方にあり、 土地の名によって三井寺(みいでら) ともよ

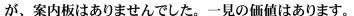






三井 (みい)

の地名は古く、聖徳太子が 飛鳥の里より三つの井戸を この地にお移しになったと ころから起こったと伝えてい ます。最古の井戸は、法輪 寺の正面生け垣を左の方 向に歩いた所にありました





平成 25 年 5 月 20 日